

阿賀浦コミ協だより

平成20年10月10日
 特集広報紙 (第4号)
 阿賀浦コミュニティ協議会

いよいよ稔りの秋、行楽の秋、秋もたけなわとなってきました。
 阿賀浦コミ協の地域内（中新田、大安寺、東金沢、新金沢町、東町）の皆様も爽やかに秋を満喫しておられることと思います。



さて、阿賀浦コミ協の各専門部の皆さんが知恵を絞った楽しい企画満載で皆様のご参加をお待ちしています。皆さん是非お誘い合わせのうえご参加下さるようお願いいたします。

色部分は実施済

開催日	開催内容	開催場所
6月29日(日)	ゲートボール大会	七日町ゲートボール場
9月28日(日)	ソフトボール大会	第五中学校グラウンド
10月5日(日)	ドミノ大会	阿賀小体育館
10月19日(日)	芸能祭	阿賀小体育館
10月26日(日)	史跡めぐり	西蒲区地内
11月2日(日)	健康ウォーク	阿賀浦コミ協地内
12月初旬	指人形劇	後日決定



ゲートボール大会 (6/29)



ソフトボール大会 (9/28)

第2回阿賀浦コミ協芸能祭次第

日時 平成20年10月19日(日)

開演 12時

会場 阿賀小学校 体育館

	種目	演目	出演団体
1	伝統芸能	岡崎舞	大安寺 神楽保存会
2	銭太鼓	四季の新津・仲良しこよし	大安寺・東金沢・新金沢町
3	レク・ダンス	新潟下町小唄	中新田 レクサクラ
4	ダンス歌	キセキ ヨサコイ しゅうちしん	小学校 東町合同
5	舞踊	朝花	大安寺 天寿会
6	伝統芸能	神楽舞	中新田 神楽保存会
7	舞踊	ここは演歌の花畑	東金沢 老友会
8	合唱	ひとり薩摩路 お茶飲みにいらっしゃい	新金沢町 うぐいすの会
9	舞踊	恋千鳥	中新田 明日葉会
10	三味線	津軽三味線	新金沢町 渋谷一座
11	カラオケ・1部		
12	伝統芸能	花笠踊り	大安寺 神楽保存会
13	民謡	久保田節	東金沢 ひだまりの会
14	舞踊	浮世草	中新田 越津弥会
15	レク・ダンス	同級会音頭	新金沢町 レクダンス
16	コーラス	もみじ・ふるさと	東町 いきいきサロン
17	民謡	花笠音頭	中新田 松影会
18	舞踊	北海盆唄	大安寺 天寿会
19	カラオケ・2部		
20	演奏	大正琴	東金沢 老友会
21	寸劇	コント	東金沢 稲穂一座
22	寸劇	閻魔大王様	中新田 さといも一座



文化部より

部長 明間 宏己

文化部員と関係者の皆さんの足並みも揃い、気持ちを一つにして共に目標に向かってゆく形が出来てきた様に思われます。これも皆様のご理解とご協力の賜物と考えております。芸能祭は、寒くならないうちにと昨年よりひと月早め、大勢の方々から見に来ていただけるようにと考えました。

また、昨年も内容としては極上なものでしたが、今年の芸能祭は超極上な内容になる様にと、関係者の皆さんが全員努力と研究を重ね、観客の皆様に涙と感動を与えることができるようにと頑張りました。是非感動に浸ってみてはいかがでしょうか。史跡めぐりは、若い人達からも参加してもらえるようにと休日を選びました。より多くの人達から体験してもらえるようにと考えました。岡講師による、実在したナマの昔話に耳を傾けてはいかがでしょうか。今後ともコミ協活動にご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。

“伝説”と史跡を求めて

岡 三 郎

来年のNHK大河ドラマが「天地人」と発表されました。以来、上杉謙信、直江兼続など本県ゆかりの人たちが登場する地域に一寸したブームが起こっています。

今年の「史跡めぐり」は、それに乗じたわけではないのですが兼続の弟である大国実頼の居城があった西蒲区をめざすことにしました。《実施日は、10月26日(日)です。》

(1) 三根山藩と米百俵物語 (峰岡)

戊辰戦争に敗れて弱っていた長岡藩に、米百俵を見舞った三根山藩跡を訪ねます。舟積みされた米俵の威容を楽しみにしてください。

(2) 何王の墓跡? 「菖蒲塚古墳」(竹野町)

日本海側最北端といわれる「前方後円墳」。少し丘を登りますが、千四百年以前と思われる古墳を足下に確かめてください。

(3) 大国(小国)氏に係わる地(岩室)

直江兼続の弟実頼が継いだ小国家、大国と姓を改め居城した天神山城。少きつひかな。小国家が係わった種月寺は国の重要文化財。

(4) 伝説のふるさと(岩室・弥彦)

古津に伝わる「弥三郎ばば」のふるすとは、弥彦宝光院裏の婆杉。そしてまた、松と杉の化身(娘)の上方参り、等々昔ばなしのふるさとを楽しみにしてください。

そして、廻り終えたら最後は寺泊の通称「魚のアメ横」で夕餉のお買物を。17時頃帰着予定。



みねやま
三根山藩址

戊辰戦争に破れて窮状にあった長岡藩が、見舞の百俵の米を学校設立に使ったことで知られる米百俵の故事。その米を送ったのが、当時、現在の巻・岩室地区の一部を治めていた三根山藩主である牧野忠泰です。三根山藩跡には「三根山藩址の碑」「米百俵の碑」などが建てられています。



あやめづか
菖蒲塚古墳

竹野町・金仙寺境内にある菖蒲塚古墳は、県内では最大クラスの前方後円墳。当時の第一級の宝器、青銅の「だ籠鏡」が出土したことから、高志深江国(蒲原地方)の支配者の墳墓と考えられています。名称は、源頼政の側室・あやめ御前に由来。国の指定史跡です。



てんじんざん
天神山城跡

標高234.5mの天神山に残る、山城の跡。平安時代後期である仁平3年(1153)に源頼政の弟の小国頼行が築城したものです。後年、上杉家家臣の直江兼続の弟、大国(小国)実頼が城主を務め、慶長3年(1598)に上杉景勝の会津移封に際し、廃城されました。

阿賀浦コミ協地域内一周「健康ウォーク」

みんなで参加しましょう!

厚生福祉部長 城向 政秀

当部では、今年度、三行事を計画し五町内皆様方のご協力を賜り、実行・推進している所でございます。先ず、6月にゲートボール大会、そして9月にはソフトボール大会を実施しました。

三つ目の行事「健康ウォーク」は、11月2日(日)です。現在詳細計画を立案中ですが、初の取り組みでもあり、多くの方々の参加を期待しております。概要は阿賀浦コミ協の五町内を一周し各集会所に立ち寄り、当該会長さんの地区自慢の話などを交え、休憩をとりながらの約2時間の行程を想定しております。

あの町内は今どうなっているのか歩いて再発見しましょう。そして地域の交流を深め、健康維持に努めて戴きたいと思っております。詳細案内は、別途皆様方に回覧いたします。今後とも何卒ご協力をお願い申し上げます。

ドミノ大会・指人形劇

教育社会部長 中野 克己

皆さんこんにちは。コミ協教育社会部の中野です。今回は教育社会部の活動内容を紹介したいと思います。今年も昨年と同様に、二つの行事を計画しました。一つ目は10月5日(日)に『ドミノ大会』を開催します。これは、阿賀地区健全青少年育成会との共同開催となります。『親子で楽しむイベント』と言うことで、この企画は3年ほど続いております。阿賀小学校の体育館で六つくらいのエリアで『ドミノ』を並べて、最後にこれらをつなげて、『ドミノ倒し』をする様は圧巻です。集中力が途切れて途中で倒してしまい、泣く子もいますが、そこは親子が一緒になって、気を取り直してまた集中して『ドミノ制作』をしていくので、完成した後の達成感は格別であると思います。二つ目は、光円寺の住職の渡辺さんより毎年楽しませていただいている『指人形劇』です。これはもう紹介の必要がないほど、皆さんよくご存知かと思えます。渡辺住職の楽しい『しゃべり』の指人形劇は、今年12月初旬に予定しています。日程が決まりましたらお知らせいたしますので、皆さんのご来場をお待ちしております。

坂口安吾を偲ぶ(パートII)

安吾が眠る大安寺の先祖代々の墓地より南に三百メートルほど離れた所に坂口家の旧家のあった土地(現市有地六千平方メートル)が現存しています。なお、その土地は後年坂口家親族系より市に寄付されたものです。明治41年4月に大安寺尋常小学校として移転開校し、昭和58年4月1日に現東町の阿賀小学校に移転開校するまでの間は教育施設、その後は市有地として現在に至っており、現在も大切に残されており、今後はその土地を「坂口安吾の森」として、安吾文学を後世に継承すべく自然豊かな安らぎの場となるような提案が「特色ある区づくり事業案」でなされております。



《事業案概要》

- 1) 癒しの空間：全国の安吾ファンの拠点として、観光的機能を設ける。安吾記念の森案内標識の設置
東屋(手造り)2棟
- 2) 文学の空間：偉大な文学者としての人物紹介、回顧録等の屋外パネル板設置
- 3) 緑の空間：森にふさわしく、緑を基調とした市民等のボランティア庭園の設置。
地元・県内外の有志により、記念樹として庭木の寄付を募り「安吾庭園」として緑の散歩道等を造成する。
- 4) 教育の空間：坂口家の紹介及び安吾の兄献吉の人物紹介、プロフィール、功績等銘板を設置する。
- 5) 駐車場整備：大型バス3台 乗用車20台以上可能な駐車場の整備。
- 6) 事業費：500万円
- 7) その他：

以上、各空間を設けることで「安吾文学」の発信基地としての役割を担った施設であってほしい。



総務広報部編集
スタッフ一同

「阿賀浦コミ協だより」
第四号をお届けします。
本号はコミ協行事の特集
号としての意味合いを持た
せました。
楽しい行事満載ですので、
皆様奮ってご参加下さいま
すよう関連各部趣向を凝ら
してお待ちしております。

編集後記